

6. 東海（地域別調査機関：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計動向 関連  (東海)	◎	百貨店（経理担当）	・新型コロナウイルスの感染が落ち着き、Go Toキャンペーン等の需要喚起策が旅行消費を刺激するほか、入学や異動等のイベントが飲食や消費を持ち上げることによって、景気は上向くと考える。
	◎	乗用車販売店（経営者）	・決算月に新型車発売も重なって動きは良くなるものと予想される。ただ新型コロナウイルス新変異株の感染拡大は気になるところである。
	◎	都市型ホテル（経営者）	・新型コロナウイルスの感染が収束して、徐々に回復していくと思う。
	○	商店街（代表者）	・新型コロナウイルス感染症は、どんどん収束する方向で間違いないと思う。
	○	商店街（代表者）	・年末年始の需要が来客数に表れている。
	○	一般小売店〔書店〕（営業担当）	・引き続き年度末に向けた残予算消化の需要がある。
	○	百貨店（総務担当）	・新型コロナウイルス新規感染者数が増加傾向であるが、バレンタイン商戦等もあり、購買意欲の高い客層では、今のうち消費が続くと思われる。一方、クリアランスセールでは本当に欲しい物しか買わない傾向が一層強まり、衣料品などは厳しくなると想定している。
	○	百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルス新変異株の懸念はあるが、富裕層の購買意欲は好調に推移している。
	○	百貨店（業績管理担当）	・新型コロナウイルスの感染状況が低い水準で続けば、少しずつ街全体の人出も増え、店の売上も増加すると考えている。
	○	スーパー（店長）	・年末年始の帰省や外出が戻りつつあり、新型コロナウイルス新変異株の感染拡大が予想され、また内食需要が増えると思われる。
	○	コンビニ（店長）	・来客数が明らかに回復、改善している。コロナ禍で取り組んだクリンリネス、清掃作業の強化や店内各所のアルコール除菌などの対策への評価が数字に表れてきたことを強く感じる。高齢の常連客の購買が新型コロナウイルス感染症の落ち着きとともに増えていることも考慮している。
	○	コンビニ（商品企画担当）	・新型コロナウイルス新変異株のまん延による消費縮小が懸念されるものの、重症者数の少なさから、景気に与える影響は軽微と想定する。
	○	コンビニ（本部管理担当）	・新型コロナウイルス新変異株が感染拡大しなければ、先行きは明るい。現時点では新型コロナウイルスの影響はかなり緩和されており、当社の加盟店の来客数は回復しつつある。結論として、新型コロナウイルス次第という1点に尽きる。
	○	衣料品専門店（店長）	・単価の高い物でも価値が認められれば販売につながっている。また、客の仕事が増えて懐具合が安定しつつあると感じられるようになった。
	○	衣料品専門店（売場担当）	・年度末で就活用の購入が多くなる。また、景気が悪くなると、その時期に売れる黒のスーツがよく販売されるようになる。
	○	乗用車販売店（経営者）	・新型コロナウイルスの影響による半導体や部品の供給不足からくる新車の納車遅れは、年度内にはかなり改善すると思われる。
	○	住関連専門店（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染状況も落ち着きを見せ始め、特に商業施設などでのリフォーム、新築工事の予定などが入り始めている。住宅に関しても、来春からのリフォーム工事等の見積りや引き合いが出ている。
	○	その他飲食〔仕出し〕（経営者）	・ワクチン接種、治療薬の開発などで徐々に新型コロナウイルスとの付き合い方が軌道に乗ってくれば、消費も上向く。
	○	テーマパーク（職員）	・Go To Travelキャンペーンが始まれば、客が動くようになるのではないかと。
	□	商店街（代表者）	・家電店にとって12月は最繁忙期であるはずが、全くそのような状況ではない。特にテレビ等の売上はひどく落ち込んでおり、この流れはなかなか回復しないと感じている。
□	商店街（代表者）	・年末年始の人流の増加や動き、それから新規感染者数の推移によるが、変わらないと判断する。	

<input type="checkbox"/>	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスの新薬開発と3回目のワクチン接種が浸透してからが元の生活に戻るスタートラインと考えている。2～3か月先ではまだ浸透しないので、景気が良くなるのはもう少し先だと思う。
<input type="checkbox"/>	商店街（代表者）	・新型コロナウイルス新変異株をどこまで重要視して用心するかに懸かってくる。感染してもさほど重症化せず死亡者も少ない状況であるのに、これほど慎重になって経済を悪くすることには疑問を感じる。若者は外に出るが、年配者の消費は鈍る。
<input type="checkbox"/>	商店街（代表者）	・2年前から、先の見えないジェットコースターのような状況なので分からない。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔結納品〕（経営者）	・当社は婚礼関係のため、新型コロナウイルスの感染状況が落ち着かないことには、このまま不景気が続いてしまう。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔土産〕（経営者）	・景気回復の期待と新型コロナウイルス第6波の怖さが半々である。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔贈答品〕（経営者）	・3か月ほどでは今の状態が大きく変わることはない判断する。特にギフト関連では、個人客は付き合いの幅を狭めており、企業も広告宣伝費や交際費を使う営業が増えるとは思えず、3か月先も慎重な状態が続いていると思う。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔酒類〕（経営者）	・新型コロナウイルス新変異株が感染拡大傾向にあり、客先の飲食店利用が慎重になる。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔生花〕（経営者）	・新規感染者数が減って期待したのもつかの間、また新型コロナウイルス新変異株で心配が増え、まだまだ景気回復は望めない。このような感じがしばらく続くように思う。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔果物〕（店員）	・3か月ほどでは変わらない。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔生活用品〕（販売担当）	・今後新型コロナウイルス感染が再拡大すれば、外出自粛や買い控えがまた起こる不安がある。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔和菓子〕（企画担当）	・新型コロナウイルス新変異株がどのように影響するか先が読めない。
<input type="checkbox"/>	百貨店（売場主任）	・まだまだ新型コロナウイルスの感染が収束していないため、遠出ができない人が食事のついでに百貨店へ多く来店する。来年3月末まで入荷しない商品もある。海外工場で部品を作っているため生産が間に合っていないようで、売上が厳しい状況は続くと思う。
<input type="checkbox"/>	百貨店（企画担当）	・10～12月と月を追うごとに景気回復が鮮明となっている。来客数は前年に比して3割増加、売上も2割増加で推移しており、前年の新型コロナウイルスの影響からの反動ではあるが、確実に新型コロナウイルス発生前の数字に近づいている。11月以降、話題性のある店舗を導入した効果が、新型コロナウイルスの影響が下火になったタイミングとマッチしたことも、来客数増加の要因となっている。ただし、今後数か月については、新型コロナウイルス新変異株の市中感染の動向次第と考えている。
<input type="checkbox"/>	百貨店（販売担当）	・新型コロナウイルス新変異株の流行が抑えられれば、緩やかではあるが回復していく。
<input type="checkbox"/>	百貨店（計画担当）	・コロナ禍はまだ収束するとは思えないので、一進一退の状況がしばらく続くと考える。
<input type="checkbox"/>	百貨店（販売担当）	・3か月前と比較すると買物内容は外出需要の物が増え、上向いていると感じる。しかし、新型コロナウイルス発生前の状態には戻っていない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（経営者）	・神社への参拝客は増加しているが、店内飲食では客席を減らして営業しているため、客先が客席を増やせないうちは売上増加が困難である。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店員）	・新型コロナウイルス新変異株次第だが、足元の客の動きをみると減少傾向になるとは思えない。ただし、最近の大雪が今後も断続的に続けば、配送関連により価格が上がるので、そこだけが心配である。
<input type="checkbox"/>	スーパー（総務）	・新型コロナウイルスの影響がどうなるかで景気が大きく変わる。徐々に観光・買物等の消費が活発になり始めている。
<input type="checkbox"/>	スーパー（営業企画）	・新型コロナウイルス新変異株の感染状況にもよるが、しばらくは様子見の状態が続くと思われるため、小幅な変化を予想する。
<input type="checkbox"/>	スーパー（販売担当）	・新型コロナウイルス第6波が来れば内食傾向になって売れる。来なければ外食傾向になり売れなくなる。

□	スーパー（支店長）	・最近収束しつつあった新型コロナウイルス感染が、新型コロナウイルス新変異株の出現で再びじわじわと拡大しつつあるなかで、まだ多少の影響しかないが、恐らく年明けには急拡大すると思われるので、消費への悪影響は避けられない。これがいつまで続くのかも不明であり、また暗いトンネルに入るのはと不安ではない。
□	コンビニ（店長）	・新型コロナウイルスの第6波は気になるが、やっと景気の上昇気配が感じられるようになった。今後、政府が規制を掛けないことを願う。
□	コンビニ（エリア担当）	・新型コロナウイルス新変異株もあり、まだまだ回復は期待できない。
□	コンビニ（エリア担当）	・新型コロナウイルス新変異株が出て、感染が拡大するおそれがあることから、また一時的に行動抑制があると来客数が減少する可能性がある。感染が拡大しても、何とか12月くらいの動きで推移していけばと願う。
□	コンビニ（店長）	・新型コロナウイルスの感染がどうなるかによって左右されるが、必ずしも安心できる状態ではない。
□	コンビニ（店長）	・新型コロナウイルス新変異株による新規感染者数増加の影響が少なからず出ると思う。
□	コンビニ（商品開発担当）	・以前より良い環境ではあるが、新型コロナウイルスの感染状況及び自動車関連部品の供給次第である。短期での改善は厳しいと考える。
□	衣料品専門店（経営者）	・新型コロナウイルス新変異株も落ち着いて、マスクをしながらも外出できるようになることを期待する。
□	衣料品専門店（販売企画担当）	・人出は増えてきたが、アパレル商品を買うほど活発ではない。
□	家電量販店（店員）	・電化製品の買換えピークは2020年であったように感じられ、余り売上が伸びそうにない。
□	家電量販店（営業担当）	・新型コロナウイルス新変異株による新規感染者数の増加とエネルギー価格の上昇によって、景気は良くならない。
□	乗用車販売店（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染がこのまま落ち着けば景気も上向くと思うが、新型コロナウイルス新変異株がこれからかなり広がりそうなので、このまま停滞すると思う。
□	乗用車販売店（経営者）	・自動車の流通は回復の兆しがみえない。新型コロナウイルス感染症は相変わらず不安要素である。
□	乗用車販売店（経営者）	・一時期と比べればガソリン価格も落ち着いているので、このまま現状維持でいける。
□	乗用車販売店（従業員）	・新型コロナウイルス次第である。
□	乗用車販売店（従業員）	・年度末決算期を迎えるが、新車の納期問題に加えて新型コロナウイルス新変異株の流行拡大がどの程度になるかによっては、また営業活動に制約を求められないかが心配である。
□	乗用車販売店（従業員）	・新車効果もあり販売台数は前年並みには見込めると思われる。
□	乗用車販売店（営業担当）	・商品入荷数は、海外生産のため既に来年3月まで回復の見込みがない。4月以降はまだ見通しは不透明である。メーカーからは夏頃から回復するとの説明だが、前年にも同じようなことをいわれていた。
□	その他専門店 [貴金属]（経営者）	・新型コロナウイルス新変異株の流行を抑えるため、年末年始の帰省や不要不急の外出の抑制が報道されていることから、消費者の自粛生活が促進される。景気は変わらない、若しくはやや悪くなる見通しを持たざるを得ない。
□	その他専門店 [書籍]（店員）	・新型コロナウイルスの影響で巣籠り需要が長かったため、全体的にインターネットでの買物が進んだように見える。この先店頭で購入する客は減少傾向と思われる先行き不安なことから、書店の景気回復は難しいと思われる。
□	その他小売 [ショッピングセンター]（経理担当）	・売上高は前年比マイナス0.6%、前々年比マイナス6.9%である。来客数は前年比マイナス1.4%、前々年比マイナス11.3%である。
□	高級レストラン（経営企画）	・新型コロナウイルス新変異株の懸念は拭えない。新年度前後の集まりには期待したい。
□	一般レストラン（スタッフ）	・新型コロナウイルス感染症はまだまだ収束がみえないため、なかなか先が見通せない。
□	バー（経営者）	・年末年始の人出の具合で新型コロナウイルス新変異株がどうなるか不透明なので、先行きは分からない。

<input type="checkbox"/>	その他飲食 [ワイン輸入] (経営企画担当)	・コロナ禍で自粛していた反動は明らかにあるものの、それ以上大きな動きにつながる商談は見受けられない。また、取引先の飲食店のなかには、コロナ禍で外食に行こうという人そのものが減ったという声がある。
<input type="checkbox"/>	観光型ホテル (経営者)	・好調な12月からの上積みは難しいと思うが、県の観光需要喚起策は1月末まで延長になり、新型コロナウイルスの感染状況次第では隣接県との相互乗り入れができ、順調にいけばかなり忙しくなる可能性がある。感染状況によって客の動向も変わってくるが、今の状態であれば、足元の好調を維持できそうである。
<input type="checkbox"/>	観光型ホテル (支配人)	・年明け以降、個人客の動きは伸びてくるとみるが、賀詞交歓会などは経済界を始めとする一般企業も執り行わないところが多く、まだまだ回復傾向とはいえない。起爆剤となる2月から予定のGo To Travelキャンペーンも、ここ最近の新型コロナウイルス新変異株次第ではどうなるかである。我々としては、打つ手が無いのが実情である。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル (従業員)	・予約数から景気は変わらないと判断する。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル (営業担当)	・余り変わっていない。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店 (経営者)	・新型コロナウイルス新変異株がどうなるか分からないので不透明である。Go To Travelキャンペーン再開の期間を告知しない限り、客は予約を先延ばしにしている面がある。ゴールデンウィーク、夏休みやお盆休みはGo Toキャンペーンの設定除外と、早めに告知してほしい。旅行産業は、1年で夏休みまでが1番期待できる。新型コロナウイルス新変異株が重症化しない場合、夏以降の国際線は自由往来の緩和に期待している。渡航先がワクチン接種していれば入国時の隔離を緩和し、レジャー客の帰国時も緩和してほしい。高額な証明書付きのPCR検査費用も問題で、海外レジャーの敷居が高すぎるので緩和してほしい。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店 (営業担当)	・旅行需要の回復は都市部からと考えており、地方での動きは数か月の時間差がある。ワクチン・検査パッケージの導入がスムーズに国民に受け入れられるかもポイントとなる。小規模事業者にとって負担にならないような事業にしていきたい。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・県内でも新型コロナウイルス新変異株の市中感染が出て心配しているが、3回目のワクチン接種も順次始まるということで、マスクや手洗い等の感染防止対策をして、緊急事態宣言が出ないことを祈る。
<input type="checkbox"/>	通信会社 (営業担当)	・契約件数は急激に増えたり減ったりはしないと考えている。当面、足元の状態が続くそうである。
<input type="checkbox"/>	通信会社 (営業担当)	・新型コロナウイルス新変異株等の不安要素がなければ良くなると思ったが、しばらくはこの状況が続く。
<input type="checkbox"/>	レジャーランド (職員)	・新型コロナウイルス新変異株の拡大を抑制し、現状の低い感染状況であるならば、11~12月と同水準の来場数と見込んでいる。ワクチン・検査パッケージを活用した制限緩和策や消費喚起策が検討されているが、ワクチン2回接種でもブレイクスルー感染が発生している状況を考えると、過度な期待はできない。
<input type="checkbox"/>	観光名所 (案内係)	・やはり新型コロナウイルス次第だと思う。新型コロナウイルス新変異株が広がらないことを祈る。
<input type="checkbox"/>	ゴルフ場 (支配人)	・2~3か月先の入場者予約数は、前年同日を大きく上回っている。前年の2~3月もそこそこの入場者数があったので、このまま順調に推移すれば良い状態を維持できると見込んでいる。
<input type="checkbox"/>	その他レジャー [スポーツレジャー紙] (広告担当)	・良くなる可能性が高いと思われるが、新型コロナウイルス新変異株のまん延状況次第で多少はブレーキが掛かる。
<input type="checkbox"/>	美顔美容室 (経営者)	・今月で人気商品のキャンペーンは終了するが、年始から別のキャンペーンが始まる。
<input type="checkbox"/>	その他サービス [介護サービス] (職員)	・季節要因がなければ大きくは変わらないと思う。
<input type="checkbox"/>	設計事務所 (経営者)	・案件数の少なさは以前から変化がないと思う。種まき案件の数も少なかった。

□	設計事務所（職員）	・新型コロナウイルスの感染がしばらく続きそうで、景気対策については実際の効果が余りみられないと思う。
□	住宅販売会社（経営者）	・新型コロナウイルスも一段落して落ち着いている様子であり、今後もこの状況が続くと思われる。
□	住宅販売会社（従業員）	・当分この状況だと思われる。
□	その他住宅〔室内装飾業〕（従業員）	・年度末に向けて、企業からは老朽化した設備などの建て替えやリフォーム工事の受注がある。
□	その他住宅〔不動産賃貸及び売買〕（営業）	・単価が高くなるので、売上を大幅に上げない限り現状のままとなる。繁忙期にどれだけ売上を確保できるかが課題である。
▲	一般小売店〔高級精肉〕（常勤監査役）	・新型コロナウイルスの感染拡大が心配である。
▲	百貨店（販売促進担当）	・新型コロナウイルス新変異株の市中感染者が出始めたので、2～3か月後には第6波の影響が出ていると予測する。
▲	スーパー（店員）	・以前と比べて販売量がかなり減少しているため、今後も厳しくなる。
▲	スーパー（商品開発担当）	・コロナ禍での特需が更に薄れ、食品関連以外への消費に回っていく動きが想定される。
▲	スーパー（ブロック長）	・新型コロナウイルス変異株の動向次第ではあるが、よほどの行動制限がない限り、内食業界には以前のような伸びは戻らない。
▲	スーパー（販売担当）	・12月に入り、寒気の流入による物流の影響や新型コロナウイルスの再流行のリスクが購買に少なからず影響を与えている。また、マスク等の新型コロナウイルス特需の減少を払拭できる商材が見いだせず、全体的な販売量の減少が免れないと感じる。年明けも原油価格の高騰による商品の値上げが続きそうで、これらの要因が景気の悪化につながりそうである。
▲	コンビニ（企画担当）	・しばらくは足元の状況を維持できると思うが、年末年始に人の移動が活発化することによって新型コロナウイルス新変異株の感染が拡大すると、急速に悪化する可能性がある。
▲	コンビニ（店長）	・年末の需要の反動がある。
▲	コンビニ（店員）	・寒くて外出を控えたり、今後は複数点買いが期待できないように思われる。
▲	衣料品専門店（売場担当）	・新型コロナウイルス新変異株による感染拡大に伴い、経済活動の再停滞といった不安がある。
▲	家電量販店（フランチャイズ経営者）	・12月になって来客数が前年比で2割減っている。新型コロナウイルス新変異株への警戒で外出自粛が既に始まっているならば、感染拡大が予想される1～2月は更に来客数が減るのではないかと見込まれる。
▲	乗用車販売店（従業員）	・雰囲気は非常に良くない。数か月前は良くなる流れがあったが、最近は周囲の様子や当社の状況をみても、良くない流れのままにまだ続きそうな不安を感じる。
▲	乗用車販売店（販売担当）	・1月1日から特定車種の値上げをすることになり、駆け込み需要で12月は販売数が伸びたが、年明けからは少し厳しくなる。
▲	その他専門店〔雑貨〕（店長）	・新型コロナウイルス新変異株の新規感染者数が増えてくると予想する。
▲	一般レストラン（経営者）	・他の飲食業と同様に新型コロナウイルスの感染の収束を願うが、新型コロナウイルス新変異株の影響も心配される。時代の変化に対応できるように先を考えて経営しなくてはならないと考える。
▲	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルス第6波が少しずつ近づいており、不安もあるため、また客の外出が減ると思う。
▲	一般レストラン（従業員）	・年末年始の休み明けからの新型コロナウイルス新変異株の広がりに警戒が強まる。
▲	都市型ホテル（総支配人）	・新型コロナウイルス感染症の状況と政府の対応方法次第である。
▲	旅行代理店（経営者）	・新型コロナウイルス新変異株の市中感染が広がり、再度移動や飲食業の自粛が始まると考えられる。既にターミナル駅前のビル内にある旅行代理店のカウンターが1月末で閉鎖する連絡が客にあるなど、ウィズコロナ時代に対応する縮小態勢に入る業界が出始めている。

		旅行代理店（営業担当）	<ul style="list-style-type: none"> <li>ここにきて新型コロナウイルス新変異株の市中感染が進行しており、第6波の到来と考えてよいと思う。2022年1月はかなり多数の新規感染者が発生し、また自粛の世の中に逆戻りして旅行の中止・自粛となっていくことを危惧している。人流を止めずGo To Travelキャンペーンを実施してくれれば、ある程度の旅行需要は保てるので、政府には期待したい。</li> </ul>
	▲	タクシー運転手	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス新変異株の動向と、中国寄りの政権への懸念がある。</li> </ul>
	▲	通信会社（企画担当）	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス新変異株による新規感染者数の増加という言葉自体が、心理的な抑制効果を与え、行動自粛につながっていくと思われる。</li> </ul>
	▲	テーマパーク（職員）	<ul style="list-style-type: none"> <li>年末年始にかけて、新型コロナウイルス新変異株でキャンセルが増えそうである。</li> </ul>
	▲	テーマパーク職員（総務担当）	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス新変異株の市中感染も報告され始めている。今後、新規感染者数の増加が見込まれ、感染拡大防止のための措置の発出が見込まれる。</li> </ul>
	▲	パチンコ店（経営者）	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍の影響で新型コロナウイルス発生前の販売量や来客数に戻らない。業界全体で来客数の減少傾向がある。</li> </ul>
	▲	理美容室（経営者）	<ul style="list-style-type: none"> <li>段々と物価が上がって生活が苦しくなっていくと思う。</li> </ul>
	▲	美容室（経営者）	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス新変異株が出たため、客からは心配の声が聞こえてくる。外出を控える人が増え、景気が少し低迷すると思われる。</li> </ul>
	▲	美容室（経営者）	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス新変異株の影響がかなりある。</li> </ul>
	▲	その他住宅〔住宅管理〕（経営者）	<ul style="list-style-type: none"> <li>マンションのオーナーが入居者の募集を出してもなかなか入居者が決まらなと嘆いていた。全部景気のせいにしていた。この先景気が良くなるような話は聞けなかった。</li> </ul>
	×	一般レストラン（経営者）	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス新変異株でまた感染が拡大しそうな気がする。</li> </ul>
	×	一般レストラン（経営者）	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス新変異株の感染拡大が非常に懸念される。2～3か月後が一番危険な状態になると思う。</li> </ul>
	×	旅行代理店（経営者）	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス新変異株による消費の鈍化が見込まれる。</li> </ul>
	×	旅行代理店（経営者）	<ul style="list-style-type: none"> <li>2月頃よりGo To Travelキャンペーンが開始される予定であるが、新型コロナウイルス新変異株の感染拡大も懸念され、開始がどうなるか微妙になっていると思われる。</li> </ul>
	×	美容室（経営者）	<ul style="list-style-type: none"> <li>客は正月前に施術済みのため、1～2月はとても暇になる。</li> </ul>
	×	住宅販売会社（従業員）	<ul style="list-style-type: none"> <li>住宅設備の入荷も遅れているため、新築引渡しに支障が出ている。新築を担当している部署の要員をリフォーム部門に移してしのいでいる。住宅会社としての売上高も減少すると思われる。</li> </ul>
企業 動向 関連	◎	通信業（総務担当）	<ul style="list-style-type: none"> <li>ブースター接種が展開されることで、国内の新型コロナウイルス感染は現状維持と予測する。よって消費行動は今以上に上昇すると予想している。</li> </ul>
(東海)	○	化学工業（営業担当）	<ul style="list-style-type: none"> <li>電材需要について、来年度は今年度比で8%以上の増加を見込む。</li> </ul>
	○	電気機械器具製造業（経営者）	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス次第であるが、年度末に向けてある程度は設備投資が増えると期待している。</li> </ul>
	○	輸送業（従業員）	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業間の物量が増加している。</li> </ul>
	○	輸送業（エリア担当）	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス新変異株も広がっており、また外出を控えるようになり、自宅にいて通販で買物をする人が増える。</li> </ul>
	○	通信業（法人営業担当）	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活保護申請の増加が止まらない状況であり予断を許さないが、政策の浸透もあり、少しずつ明るい兆しがみえてきている。</li> </ul>
	○	金融業（従業員）	<ul style="list-style-type: none"> <li>当地の自動車産業は比較的活発化している。一部では新型コロナウイルスの影響で車やバイクの部品が入らず、納車はかなり遅れる状況にあるが、それでも飲食店などには活気があるため、数か月先にわたっての景気は、消費者にとって良い雰囲気となる。</li> </ul>
	○	不動産業（経営者）	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス新変異株の感染状況にもよるが、更に活発になると予想される。</li> </ul>

<input type="radio"/>	不動産業（開発担当）	・建築資材や素材等の値上がりが出ており、景気が上向いていくであろうという期待を持つ。
<input type="radio"/>	その他非製造業〔ソフト開発〕（経営者）	・部品の納入停滞はもう少し続くと思われるが、徐々に解消され景気は少し上向くと考える。このような時期には新製品の開発が優先し、早く完成させることが大事である。
<input type="checkbox"/>	食料品製造業（経営企画担当）	・原材料価格の高騰が続き、厳しいコスト管理を迫られ明るい兆しはみえにくい。
<input type="checkbox"/>	窯業・土石製品製造業（社員）	・年明けには更に注文量が増えると一部の客から対応依頼の連絡があり、足元の繁忙はしばらく続きそうである。
<input type="checkbox"/>	金属製品製造業（経営者）	・引き合いが横ばいである。
<input type="checkbox"/>	一般機械器具製造業（経営管理担当）	・受注量、販売量の見込みから判断する。
<input type="checkbox"/>	一般機械器具製造業（営業担当）	・今ある在庫分が売ってしまった後は、電子部品の不足により設備が製造できない状況が続く。また、物流経費が前年比5～6倍に高騰しているため、売れても利益が出ない。
<input type="checkbox"/>	電気機械器具製造業（営業担当）	・しばらく状況は変わらないと思われる。
<input type="checkbox"/>	電気機械器具製造業（総務担当）	・半導体部品の供給不足問題が大きく、当社で生産する機器も、減産するまでには至っていないがコスト高や設計変更に追われている。いつまでこのような状況が続くか不安である。
<input type="checkbox"/>	輸送用機械器具製造業（品質管理担当）	・2年ほど前から人員整理が始まり、大分減っているが、来年から更に人員が減るといった情報が入っている。
<input type="checkbox"/>	輸送用機械器具製造業（総務経理担当）	・ここに来て新型コロナウイルス新変異株が流行しており、部品の供給にまた支障が出ると心配している。そのため現状程度が続くと思う。
<input type="checkbox"/>	輸送業（経営者）	・新型コロナウイルス感染を警戒した生活様式は今しばらく続くと考えられるため、人々の消費行動にも変化がないと思われる。
<input type="checkbox"/>	輸送業（従業員）	・自動車産業などにおける部品供給の停滞により、運送業も影響を受けている。日本だけの話ではないので、景気がどうなるかはなかなか見通せない。
<input type="checkbox"/>	輸送業（エリア担当）	・秋～年末にかけて新型コロナウイルスの感染が収まってきたこともあり、大方は景気が回復してくると思っていたが、実際は予想よりもさほど伸びていない。消極的な景況感ではないにしても、何となく落ちている状態が今後も続くと思われる。
<input type="checkbox"/>	輸送業（エリア担当）	・季節的な変動として、年末年始の休みで国際航空貨物は一旦下がる。
<input type="checkbox"/>	金融業（従業員）	・新型コロナウイルス新変異株の影響による新規感染者数の推移にもよるが、現状の水準が続けば、Go Toキャンペーン等により引き続き良くなると思う。
<input type="checkbox"/>	金融業（企画担当）	・ウィズコロナの生活が定着しているものの、新型コロナウイルス新変異株の流行等不透明な面もあり、まだまだ自粛が続く。当面は現状の景気が続くとみられる。
<input type="checkbox"/>	不動産業（経営者）	・新型コロナウイルスの新規感染者数が減少していく状況は継続すると見込まれ、外出や遠出をする人が更に増加すると予想している。売上は徐々に回復していき、前年を上回る状況は当面は継続すると思われる。
<input type="checkbox"/>	広告代理店（制作担当）	・年末年始に向けての帰省や旅行等による新型コロナウイルスや新型コロナウイルス新変異株の感染の動向をみながら、イベント等の企画や発注の量も変わってくると思われる。
<input type="checkbox"/>	新聞販売店〔広告〕（店主）	・折込チラシの受注数も新聞購読者数の推移も、大きく変わるようなことがない。
<input type="checkbox"/>	公認会計士	・コロナ禍の財務への影響は、回復に時間が掛かる。中堅・中小企業の問題の解決にも時間が掛かる。中堅・中小企業の問題解決へのサポーター不足や抜本的な政策がない。
<input type="checkbox"/>	会計事務所（職員）	・新型コロナウイルス新変異株の拡大もあって、外出や遠出などが急速に拡大することはない。
<input type="checkbox"/>	会計事務所（職員）	・製造業では原材料の価格高騰による仕入価格の上昇や商品自体の供給不足が続き、売上は上がらず利益も取れない状況が続いている。根本的な解決方法もないため、しばらくこの状況は続くと思われる。

	▲	食料品製造業（営業担当）	・取引先などの受注量は回復の見込みがない。
	▲	パルプ・紙・紙加工品製造業（顧問）	・新型コロナウイルス新変異株の感染拡大が懸念されているなか、原油価格の高騰等による原材料の値上がり分を販売価格へ転嫁できないため、収益面では非常に苦しい状況が続き、景気はやや悪くなる。
	▲	化学工業（総務秘書）	・新型コロナウイルス新変異株の市中感染が年末に初めて確認された。クリスマス、年末年始を経て年明けから新規感染者数は増えていくため、また外出自粛が再開される。
	▲	鉄鋼業（経営者）	・例年1月は季節要因で受注量は減るが、特に今回は先付けの受注が例年比でも5%くらい低い水準であり、良い要因がない。
	▲	金属製品製造業（従業員）	・受注残の状況からみると、来春以降の仕事量確保には不安が残る。
	▲	一般機械器具製造業（経理担当）	・鋼材価格が上がっていることに加え、物流がなかなか入ってこない。
	▲	電気機械器具製造業（経営者）	・10月から実施された鋼材値上げによる製品単価への転嫁がじわじわと効く。受注残については従来の価格でこなしてきたが、今後の値上げ等を考えると若干消費は落ち込むと思う。
	▲	輸送用機械器具製造業（管理担当）	・年明けに新型コロナウイルス第6波が来ると外出ができなくなり、景気は下降する。
	▲	建設業（役員）	・資材などが思った以上に高騰している。一戸建て住宅でのウッドショック、マンションでの鉄や住宅設備の値上げなどで物件価格が1割アップになり、販売への影響を見込む。住宅税制も縮小となるため、客に対しては逆風ばかりである。
	▲	通信業（法人営業担当）	・新型コロナウイルス新変異株が発生しており、新規感染者数が増えれば外出を控える人が増える。外食も控えることになるであろう。
	▲	その他サービス業〔ソフト開発〕（社員）	・年始は営業日が少なく、来店客は見込めない。
	×	出版・印刷・同関連産業（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響がかなり大きく、今後もまだ景気は悪くなる。景気だけでなく雇用の方も大変厳しい状態になっていくと思う。
雇用 関連 (東海)	◎	—	—
	○	人材派遣会社（営業担当）	・求人数は堅調に増加傾向にあるが、人材不足で採用が徐々に難しくなっている。
	○	新聞社〔求人広告〕（営業担当）	・期末に向けての地元企業の動きが良い。
	○	職業安定所（職員）	・輸送用機械器具製造業について、半導体等の部品も徐々にではあるが入り始めており、新型コロナウイルス発生前の状況に向かっているとされる。一方、新型コロナウイルス新変異株の感染拡大や原材料高もあり、先行きに不安要素もある。
	○	職業安定所（職員）	・企業の求人意欲は引き続き高い状況にあり、3回目のワクチン接種の前倒しも労働市場の活性化につながることを期待する。半導体製造関連は、引き続き好調が見込まれる。
	○	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルス新変異株の動向は気になるものの、経済活動としては一定のレベルで再開されており、やや上向きになるのではないかとされる。
	○	民間職業紹介機関（窓口担当）	・足元の新型コロナウイルス感染状況から、例年どおり年度末に求人数が最も増えることが予測され、景気の上昇が期待できる。
	○	民間職業紹介機関（営業担当）	・4月入社に向けて1月中旬以降は企業の採用意欲及び求職者数の転職意欲が高まる時期となる。
	○	学校〔専門学校〕（就職担当）	・企業の求人説明会やイベントのオンライン開催の機会も増え、そこからの個別訪問やインターンシップなども学生に定着しており、参加数も増えている。本学の学生も、従来会場で実施していたときと比べて動員数は遜色ない。
	□	人材派遣会社（経営企画）	・現状が継続する見通しである。
□	人材派遣業（営業担当）	・外国人の入国が再開されれば回復の兆しがみえるが、再開されない場合は、当面厳しい状況が継続する見込みである。	



□	人材派遣会社（社員）	・新型コロナウイルス新変異株の新規感染者数が気になるところで、まだ期待はできないが、小規模の歓送迎会での予約が入っている。
□	人材派遣会社（企画統括）	・新型コロナウイルス新変異株の動向が不透明であり、新規感染者数急増の不安が拭えない。
□	人材派遣会社（営業担当）	・新型コロナウイルス第6波の有無によって左右されるので、見通しが立たない。
□	新聞社〔求人広告〕（営業担当）	・新型コロナウイルス新変異株が出現したため、観光や購買の需要も一気には回復せず様子見となる。新型コロナウイルスの感染が克服できたという段階まで、このままでいくのではないかと。
□	職業安定所（所長）	・新規求人数は、前年同期と比較して増加傾向にあるが、介護や病院関係のいわゆる福祉関係の求人数の増加によるところが大きい。
□	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルス新変異株の影響や、半導体や各種原料・素材などの不足感が増している。
□	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルス新変異株の拡大により行動制限の動きが出ると思うが、景気に大きな影響は与えないと思われる。
□	職業安定所（次長）	・産業別新規求人数を前年同月と比較すると、基幹産業である製造業を始めほとんどの産業で増加しており、景気回復への期待を感じるものの、海外での新型コロナウイルスの感染拡大による部品等の供給不足や新型コロナウイルス新変異株の国内感染拡大の予測で、非製造業等からは先行きに不安の声を聞くようになってきた。
▲	人材派遣会社（社員）	・新型コロナウイルス新変異株の拡大が懸念される。
▲	アウトソーシング企業（エリア担当）	・自動車生産においては、9～12月の生産調整で減産した分を1～3月に巻き返しで行う。日本人はもとより外国人人材の確保も難しい状況で、土曜日出勤や残業が増え、コンプライアンスを厳守しながら残業時間の調整が必須となる。
×	—	—